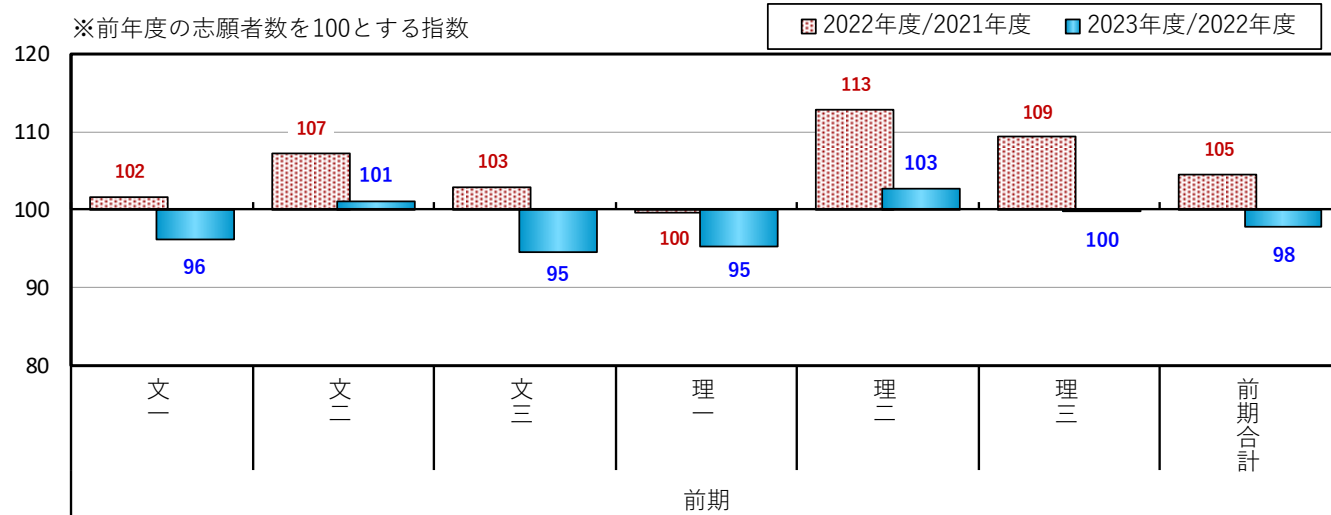


東京大：大学全体では 2 年ぶりに減少、文科三類は第 1 段階選抜実施なし

前期：-201 人



主な入試変更点 第 1 段階選抜基準変更：理科三類<前>…約 3.5 倍→約 3 倍

COMMENT ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

前期のみの募集だが、大学全体では 201 人(98)の微減で 2 年ぶりの減少。文理別では、文科類が 119 人(97)のやや減少で 2 年ぶりの減少、理科類が 82 人(99)の微減だが 3 年ぶりの減少。6 科類中 4 科類が減少、2 科類が増加。

<前期日程>

- 文科一類(96)は、難関大法学系への人気の低さもあり、やや減少。
- 文科二類(101)は、微増だが 2 年連続増加。
- 文科三類(95)は、やや減少で 3 年ぶりの減少。志願者数は第 1 段階選抜合格予定数を 7 人(無資格者除く)上回ったが、第 1 段階選抜は実施されなかった。
- 理科一類(95)は、やや減少。志願者数は 2013 年度以来 10 年ぶりに 2,900 人を下回った。
- 理科二類(103)は、前年度約 13%増加の反動はなく、やや増加。
- 理科三類(100)は、前年度約 9%増加の反動および第 1 段階選抜基準が厳しくなった影響はなく、前年度並。
- 第 1 段階選抜合格率 ※〔 〕内は合格者最低点  
 文科一類…97.3%〔479 点〕、文科二類…96.2%〔454 点〕、文科三類…実施なし、文科類全体…97.9%  
 理科一類…97.6%〔543 点〕、理科二類…81.2%〔711 点〕、理科三類…69.3%〔640 点〕、理科類全体…88.7%  
 ●文理別の合格率は、文科類全体は文科三類で第 1 段階選抜が実施されなかったこともあって、前年度よりも 3.2 ポイントアップ。理科類全体は 0.3 ポイントアップで、ほぼ前年度並。なお、3 年連続で文科類の方が高い合格率となった。  
 ●第 1 段階選抜の合格者最低点得点率は、最も高い理科二類では 79.0%と 8 割近かった。また、第 1 段階選抜実施基準が厳しくなった理科三類は、71.1%と 7 割を超えて、近年では高得点となった。しかし、これらを除くと文科一類、文科二類では 6 割に達せず、理科一類もやっと 6 割に達した程度で、東京大志願者にとっては決して高得点ではなかった。

<推薦入試> ※〔 〕内は前年度数値

- 募集人員 100 人程度に対して、志願者数は 253 人〔240 人〕、合格者数は 88 人〔88 人〕。
- 志願者数は、コロナ禍の影響により、前年度は 27 人減少だが、今年度は 13 人増加。合格者数は前年度と同数。
- 学部別合格者数：法…8 人〔9 人〕、経済…7 人〔6 人〕、文…8 人〔8 人〕、教育…4 人〔7 人〕、教養…4 人〔6 人〕  
 工…34 人〔29 人〕、理…8 人〔11 人〕、農…8 人〔5 人〕、薬…2 人〔2 人〕、医(医)…4 人〔4 人〕  
 医(健康総合科学)…1 人〔1 人〕
- 募集人員を充足する合格者を発表した募集単位は、工と医(医)の 2 募集単位に留まり、前年度の 4 募集単位から半減。
- 科類別合格者数：文科一類…9 人〔9 人〕、文科二類…7 人〔8 人〕、文科三類…15 人〔18 人〕  
 理科一類…40 人〔36 人〕、理科二類…13 人〔13 人〕、理科三類…4 人〔4 人〕